

## 組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用の前には取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

### 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



**警告**

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



**注意**

「傷害を負うまたは物的損害発生のおそれがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



**禁止**

「行ってはいけない」内容です。



**必ず守る**

「行わなければならない」内容です。

### ⚠ 注意

- 組立および設置時の注意

<b>必ず守る</b>	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
<b>禁止</b>	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
<b>必ず守る</b>	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、かたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
<b>禁止</b>	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はいしないでください。 →破損してケガをする恐れがあります。
<b>必ず守る</b>	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、ケガをする恐れがあります。
<b>禁止</b>	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
<b>必ず守る</b>	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。

このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

**Built**  
COMPO

【品番】

●HCM-215 MO

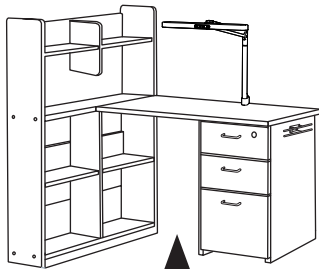
●HCM-216 WO

システムベッド

# 1 各部の名称 (イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

このベッドはお子様の成長に合わせて、  
シングルベッド・ユニットデスク・ハンガーラックに分けてお使い頂くことができます。  
また、ユニットデスクはデスクとユニットシェルフに分けることができます。

## ●ユニットデスク



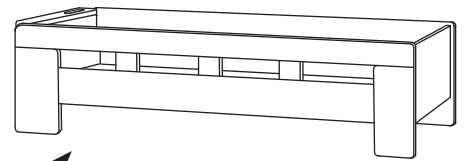
## ●デスク



## ●ユニットシェルフ

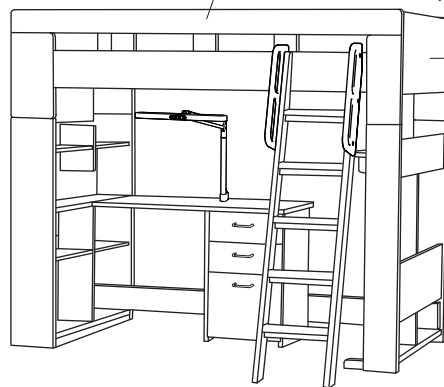


## ●シングルベッド



※サイドフレーム(上)は、シングルベッドでの使用時は、外せます。

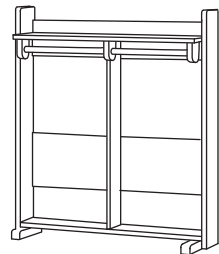
サイドフレーム



フットボード

ハシゴ

## ●ハンガー



# 2 付属品


(付属品がすべてそろっているかご確認ください。)

## ■ユニットシェルフ付属部品

















※枠内の9桁表記は、部品品番となります。  
※部品品番が2桁表記の部品は、上段がMO色、下段がWO色用の部品品番となります。

ボルト (M6X35mm)	トラスボルト (M6X16mm)	W 連結ピン	連結ピン	回転金具 (小)	回転金具 (大)	エッジ 刃用連結金具	棚タボ	ナット用キャップ
KSK6BJ635 KSK6BU635	KSK6BU615	GKU4MB21W	SZC8MB605	SZC8MKN18	GKU4MK123	SZCTLKSUL	SZCTTD850	SZC4DC17V SZC4DC17R
 ×25	 ×6	 ×4	 ×4	 銀色 ×4	 黒色 ×4	 ×2	 ×16	 ×2

## ■ハンガー付属部品

ボルト (M6X35mm)	W 連結ピン	連結ピン	回転金具 (小)	回転金具 (大)	ナット用キャップ	ハンガーパイプ
KSK6BJ635 KSK6BU635	GKU4MB21W	SZC8MB605	SZC8MKN18	GKU4MK123	SZC4DC17V SZC4DC17R	
 ×26	 ×4	 ×4	 銀色 ×4	 黒色 ×4	 ×2	 ×1



## ■デスク付属品

ボルト (M6X30mm)	連結ピン	カバンフック	トラスボルト (M6×25mm)	木ダボ (長さ 20mm)	カギ	スチール製取手	ランドセルハンガー	ボルト (M6X16mm)
KSK6BJ630 KSK6BU630	SZC8MB605	SZC4KF20V SZC4KF20R	KSK6BW625		LTFTKD503	SZC5T010N	TIT4KFRAN	KSK6BJ616
 ×6	 ×4	 ×1	 ×1	 ×2	 ×1 セット	取手 ×1 取手固定ビス (M4×25mm) ×2	 ×1	 ×2
ボルト (M6X40mm)	コンセントボックス	ボルト (M6X35mm)	回転金具 (小)	回転金具 (大)	ナット用キャップ	穴かくしキャップ (小)		
KSK6BJ640 KSK6BU640	KRE9SW10L KRE4SW10K	KSK6BU635	SZC8MKN18	GKU4MK123	SZC4DC17V SZC4DC17R	SZC9AC18V SZC9AC18R		
 ×3	 ×1	 ×1	 銀色 ×2	 黒色 ×2	 ×8	 ×3		

## ■ベッド付属部品 (サイドフレーム梱包内在中)

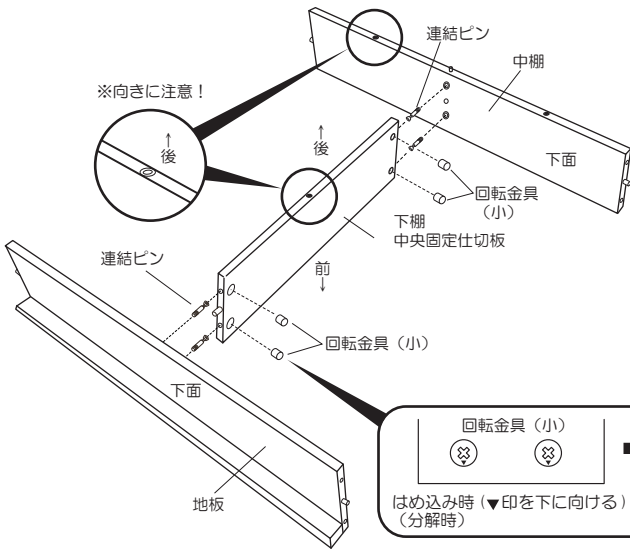
回転金具 (大)	ボルト (M6X20mm)	穴かくしキャップ	ナット用キャップ	鉄ピン	樹脂カバー
GKU4MK123	KSK6BJ620	SZC9AC18V SZC9AC18R	SZC4DC17V SZC4DC17R		SZC9UKPCV SZCTUKPCR
 黒色 ×8	 ×14	 ×16	 ×14	 ×4	 ×4

## ■ハシゴ付属部品

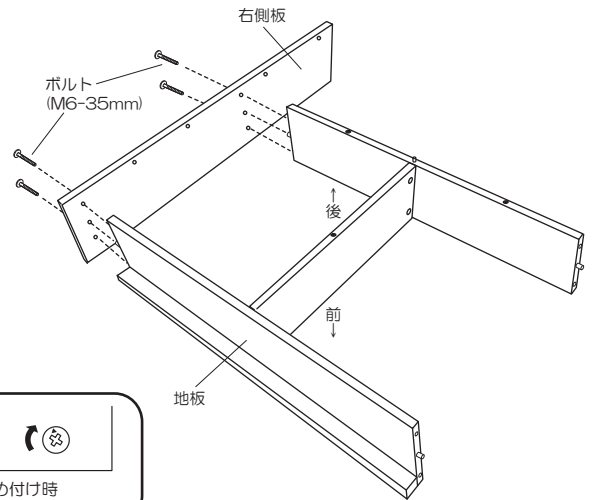
ボルト (M6X30mm)	ナット (M6X19mm)
KSK6BJ630 KSK6BU630	GKU4JN19A
 ×6	 ×6

# 3 ユニットシェルフの組立て方法 (組立は必ず二人以上で行ってください。)

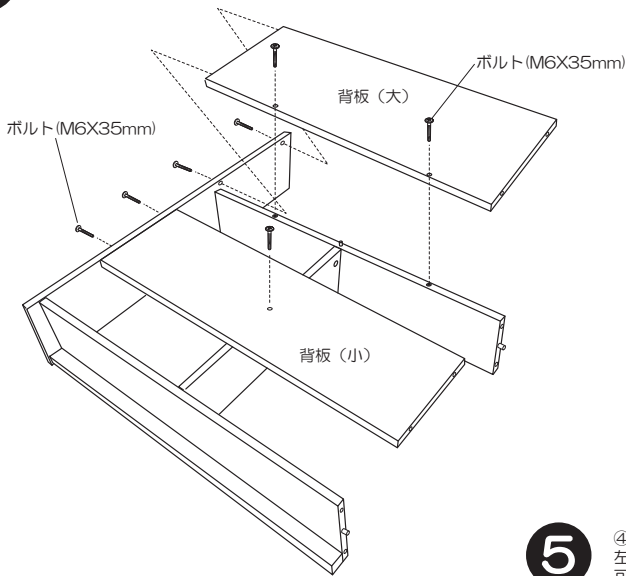
**1** 向きに注意して「下棚中央固定仕切板」と「地板」と「中棚」を組み立ててください。



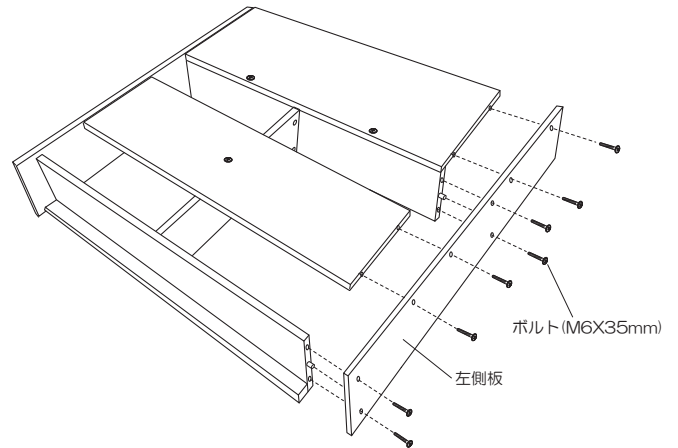
**2** 「右側板」を組み付けてください。



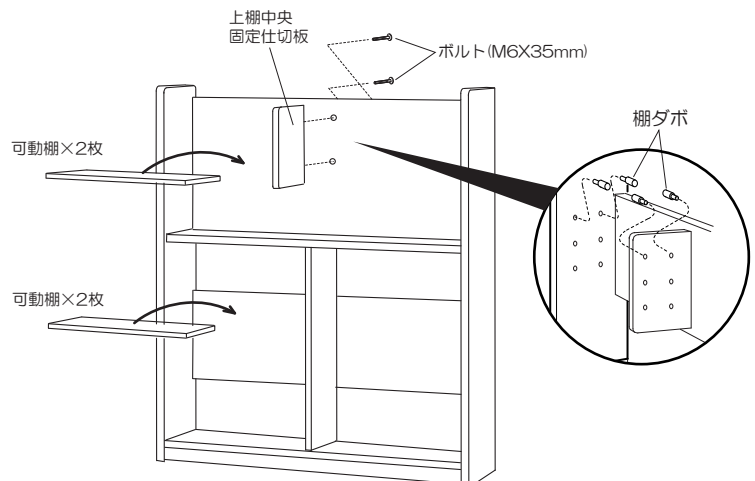
**3** 「背板 (大)」「背板 (小)」を組み付けてください。



**4** 左側板を組み付けてください。



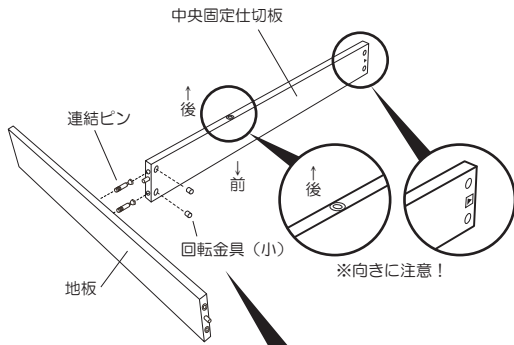
**5** ④で組立てたものを立たせて、「上棚中央固定仕切板」を取り付けます。左右側板の内面と、上下中央仕切板の棚タボ用穴に、棚タボを差し込んだ後、可動棚を取り付けてください。



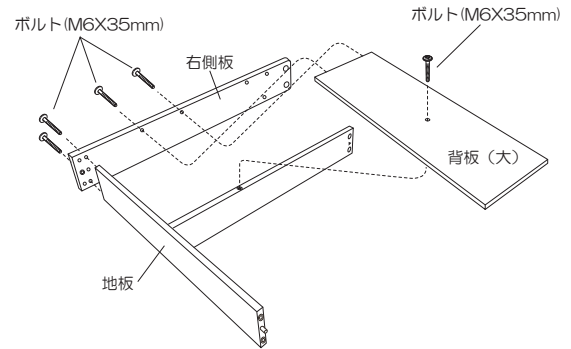
可動棚1枚当たりの耐荷重は10kgです。  
10kgをこえる物を乗せないでください。  
→ケガや破損の原因になります。

# 4 ハンガーの組立て方法

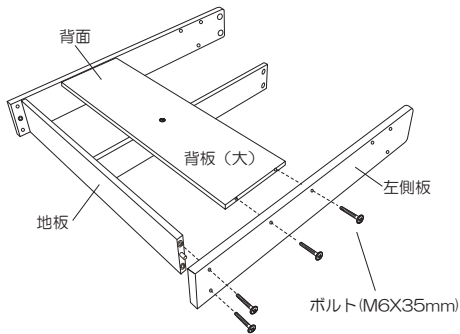
**1** 向きに注意して「中央固定仕切板」と「地板」を組み立ててください。



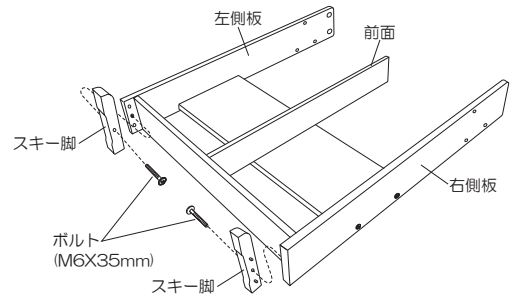
**2** 「右側板」と「背板 (大)」「地板」を組み付けてください。



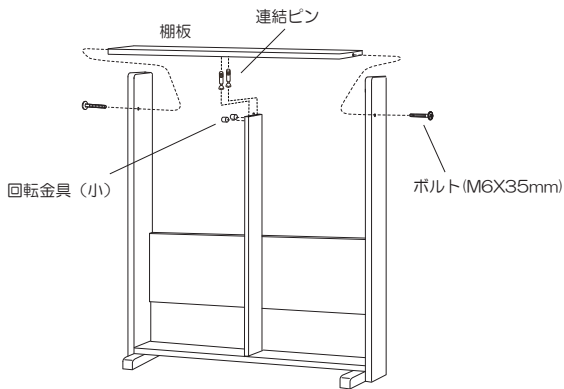
**3** 「左側板」と「背板 (大)」「地板」を組み付けてください。



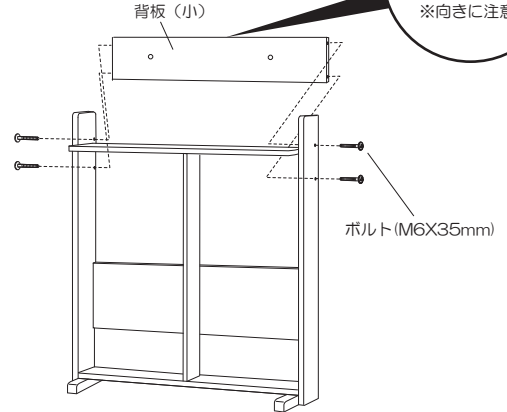
**4** ③で組み立てたものを、ひっくり返して「スキー脚」を取り付けてください。



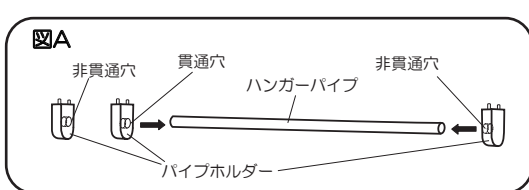
**5** ④で組立てたものを、立ち上げて「棚板」を組み立ててください。



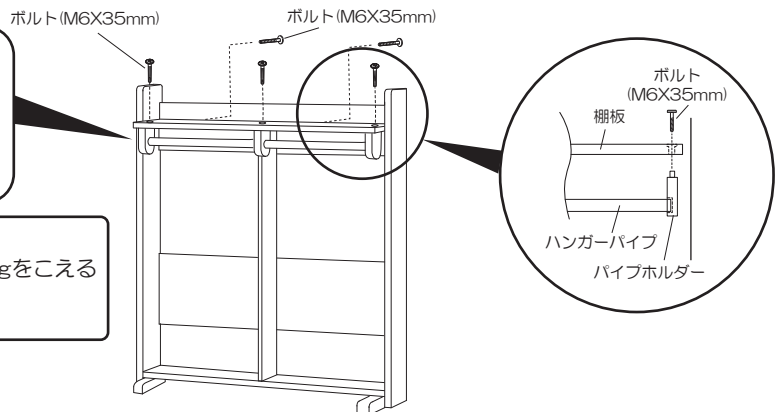
**6** 向きに注意して「背板 (小)」を取り付けてください。



**7** 「ハンガーパイプ」を図Aを参考にして取付けてください。



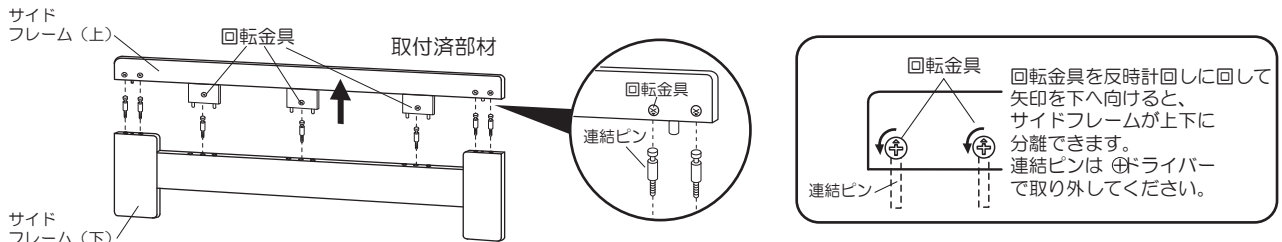
**!** ハンガーパイプの耐荷重は10kgです。ハンガーパイプにぶら下がったり、合計で10kgをこえる物を引っ掛けたりしないでください。→ケガや破損の原因になります。



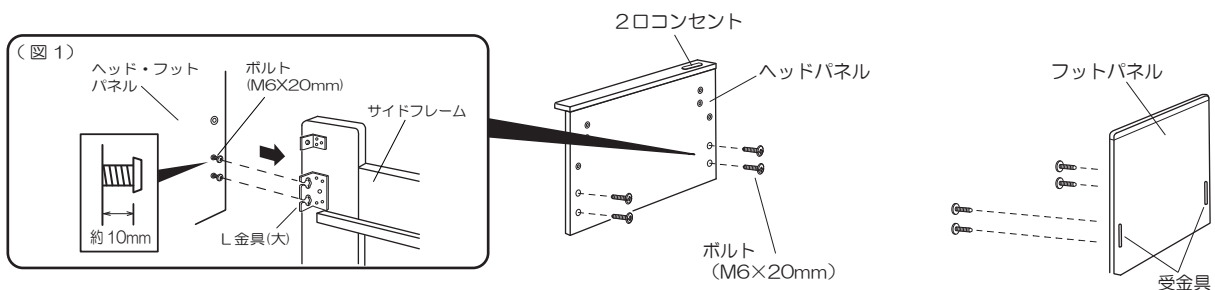
# 5 シングルベッドの組立て方法

サイドフレーム(上)部分は、ハイベッドにした場合の落下防止の為のものです。  
 シングルベッドの場合は、高さの関係でサイドフレーム(上)をはずしてご使用いただく事をおすすめします。  
 なお、サイドフレーム(上)をつけたままでのご使用時の組立て方法は、6ページの「ハイベッドの組立て方法」を参照ください。

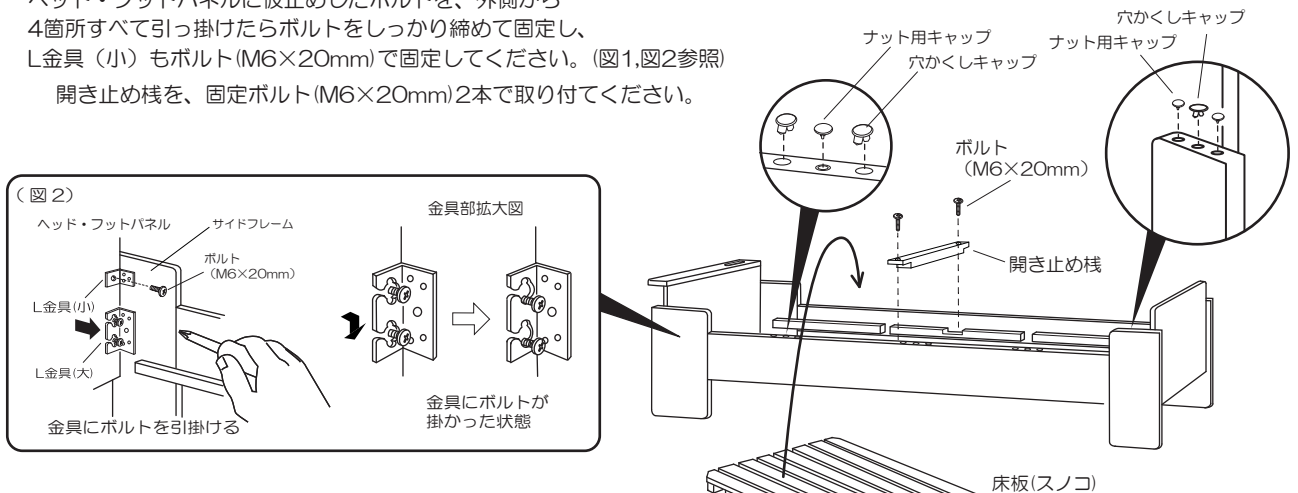
- 1** サイドフレーム内側の回転金具7個を右図のように回し、サイドフレーム(上)を取り外します。  
 取り外したら、連結ピンを取り外します。



- 2** ヘッド・フットパネルの内面下側の各2カ所に、ボルト(M6X20mm)を受金具のネジ部に10mm程残し仮止めします。(図1参照)

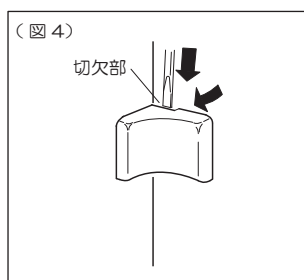
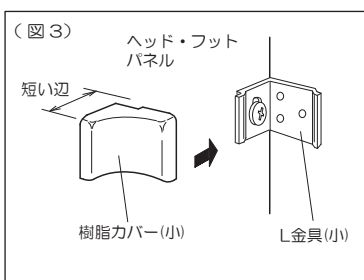


- 3** サイドフレームの端部L金具(大)の2カ所の穴部分に、ヘッド・フットパネルに仮止めしたボルトを、外側から4箇所すべて引っ掛けたらボルトをしっかりと締めて固定し、L金具(小)もボルト(M6X20mm)で固定してください。(図1,図2参照)  
 開き止め棧を、固定ボルト(M6X20mm)2本で取り付けてください。



## ■樹脂カバーの取付け方・はずし方

L金具に樹脂カバーをかぶせます。図3のように、樹脂カバーの短い方をパネルに沿わせながら、L金具に対し、平行にカチッという感触がするところまでスライドさせて取り付けします。  
 はずす場合は図4のようにマイナスドライバー等の先の平らな工具を、樹脂カバーの切欠き部にあてがい、軽くこじてははずしてください。



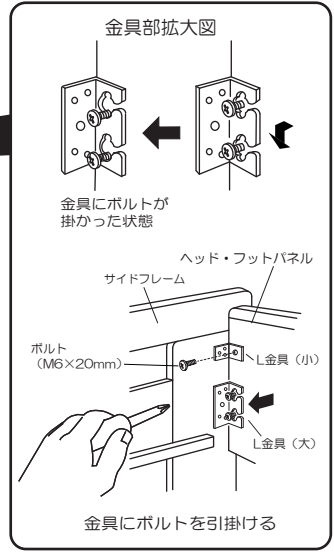
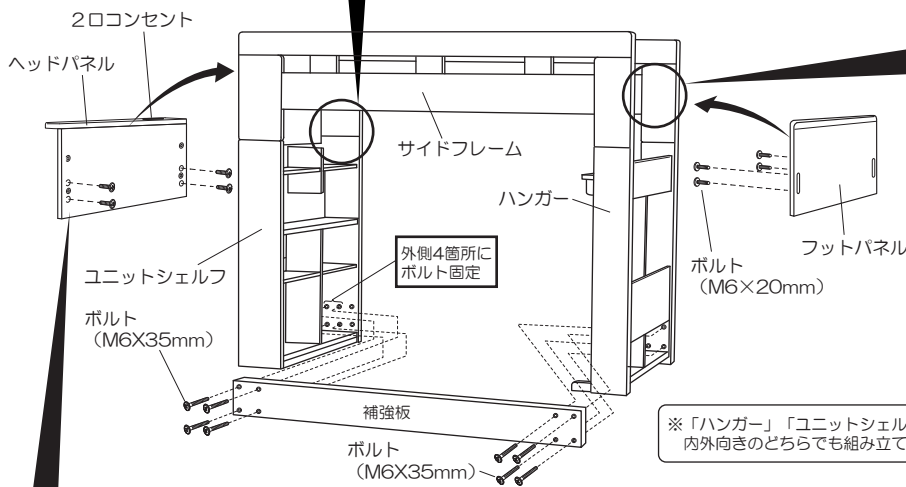
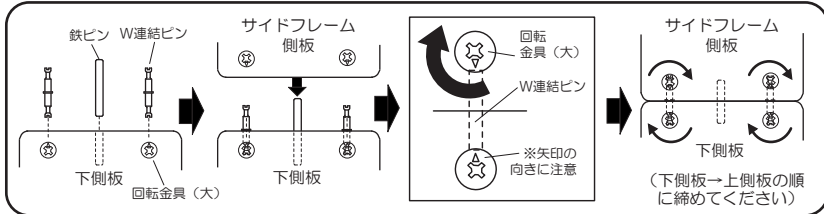
床板(スノコ)を方向を確認し、ベッドにはめてください。  
 角カッタ面が外向きになります。

# 6 ハイベッドの組立て方法

1

- ①3ページで組み立てた「ユニットシェルフ」と、4ページで組み立てた「ハンガー」を、補強板とボルト(M6X35)左右各4本で連結し、その上にサイドフレームを、W連結ピンと回転金具(大)・鉄ピンで固定してください。
- ②5ページを参考に、ヘッド・フットパネルをサイドレールに組み付けてください。
- ③5ページを参考に、開き止め棧を組み付け、床板(スノコ)をはめてください。
- ④樹脂カバーの取り付け・はずし方は、5ページを参照ください。
- ⑤ハシゴはサイドフレーム(下)にしっかりと掛けてからご使用ください。

① ユニットシェルフに、補強板を取り付ける場合は、側板の外側4箇所、ボルト固定してください。



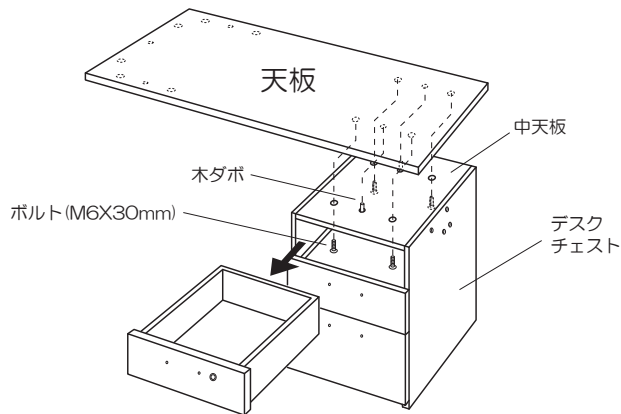
※「ハンガー」「ユニットシェルフ」ともに、内外向きのどちらでも組み立てができます。

※ヘッド・フットパネルは上記のユニットシェルフ側、ハンガー側どちらにも取付けできます。2口コンセントの付いたヘッドパネルをどちら側に取付けるか決めてから組立ててください。

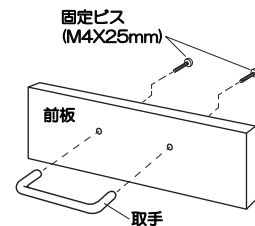
⊘ ハイベッドとして使用する場合は補強板は絶対に取外さないでください。→ベッドが不安定になり、破損してケガをする恐れがあります。

# 7 ユニットデスクの組立て方法

- 1** デスクチェストの上段引出しを引き抜いて中天板の上の木ダボに合わせて天板を乗せ、中天板の内側からボルト (M6X30mm) 4本で天板と固定してください。

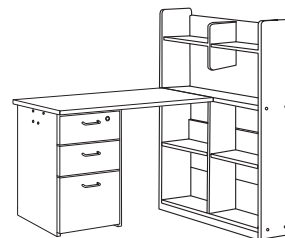
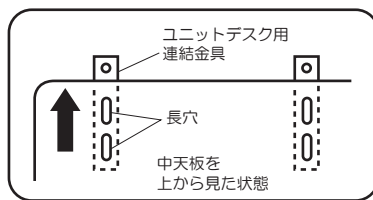


- 2** 引出前板に取手を、固定ビス (M4X25mm) で取り付けてください。

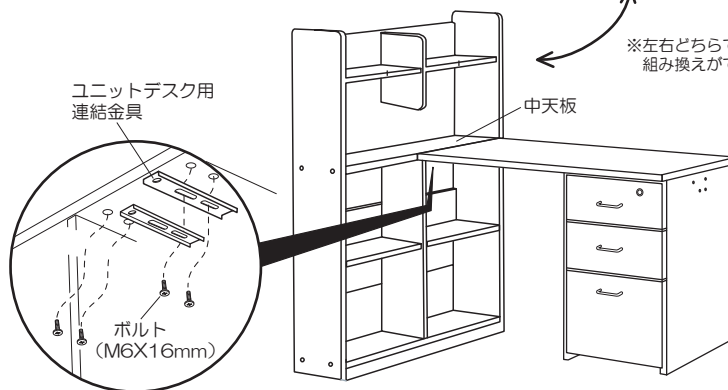


- 3** ①「ユニットデスク用連結金具」を、ユニットシェルフの中天板にボルト (M6X16mm) 各2本で取り付けてください。「ユニットデスク用連結金具」が中天板から最後まで出ていることを確認してください。

- ②連結金具の引っ張りによって本体天板を仮置きし、連結金具の穴と本体天板裏面のナット位置を合わせてください。  
 ③連結金具と本体天板を、ボルト (M6X16mm) 各1本を用いて締め付けてください。  
 ④天板と中天板の間にすき間があるときは、長穴側のボルトを緩め、すき間が無いよう調整してください。  
 ⑤L脚は7ページ④項を参照の上、デスクチェストの側板に収納してください。

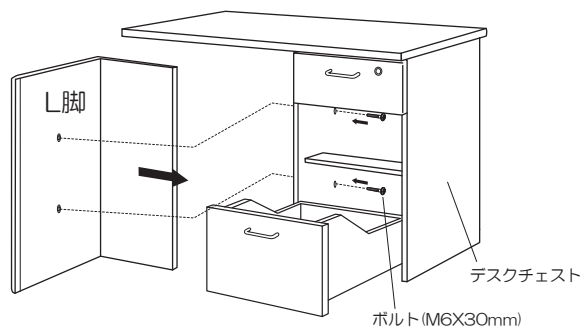


※左右どちらでも組み換えができます。



- 4** ユニットシェルフと連結する際は、L脚をデスクチェストの側板に収納してください。二段目の引出しを取り外し、最下段引出しを手前に引き出した状態で、内側からボルト (M6X30mm) 2本で固定してください。

※L脚の組立て方法は、8ページ②をご確認ください。



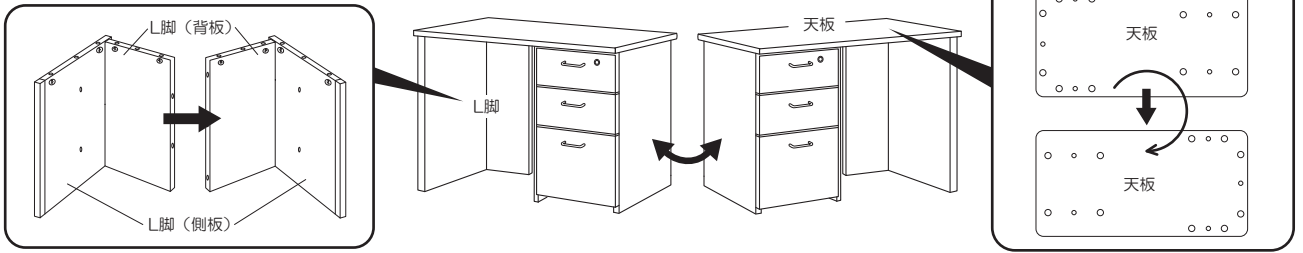
※照明器具のご使用方法

- 別梱ライトのケース内に取扱説明書が入っていますので必ずお読みください。

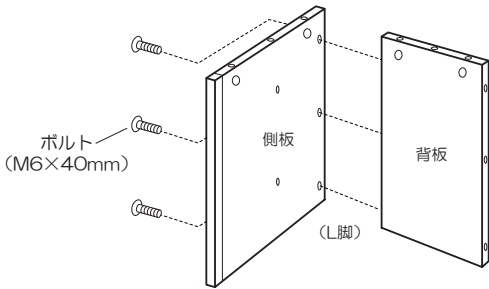
# 9 デスクの組立て方法

(ユニットシェルフと連結せず、単独で使用する場合)

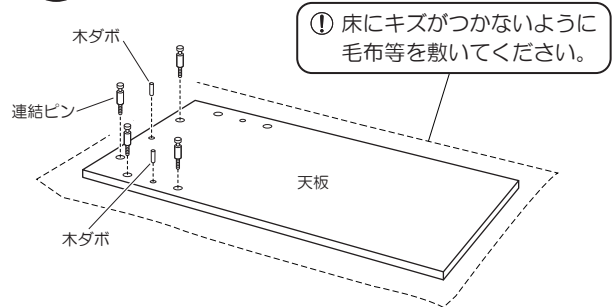
**1** デスクは、左右どちらでも組立てることができます。その場合は、L脚(側板)をL脚(背板)に対して反対側へ移動してL脚を②の手順で組み立ててください。天板は左右をひっくり返して、③の手順で組立てます。



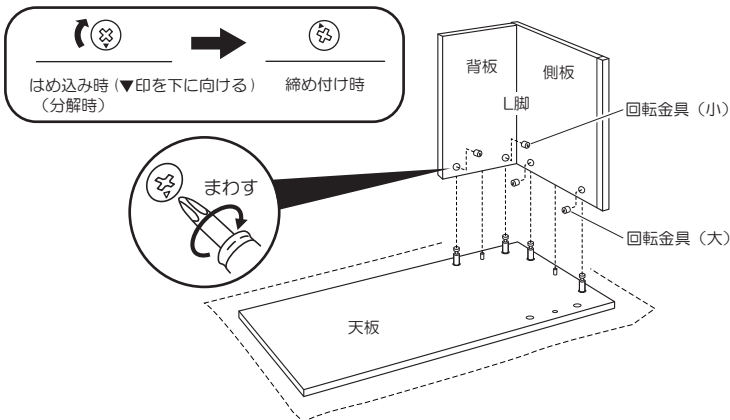
**2** L脚(側板・背板)を組み立ててください。  
(左側がL脚、右側がデスクチェストの場合)



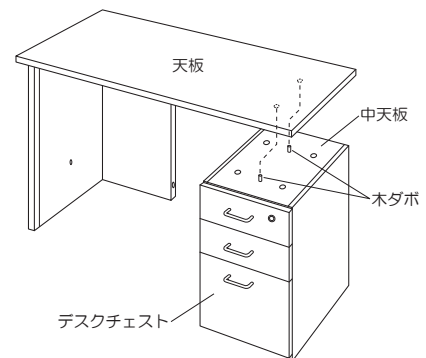
**3** 天板に連結ピンと木ダボを取り付けてください。



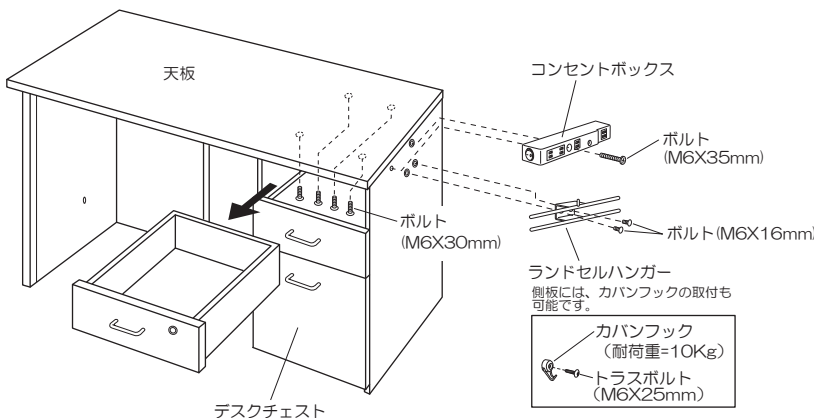
**4** L脚を天板に取り付けてください。  
背板と側板に、回転金具を取り付け、締め付けてください。



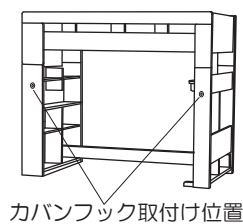
**5** 天板をデスクチェストに乗せてください。  
※デスクチェスト上の木ダボが、天板にしっかりはまるように取り付けてください。



**6** デスクチェストの上段引出しを引き抜き、中天板の内側からボルト(M6X30mm)4本で天板と固定してください。



① カバンフックを取り付けない箇所には、付属のナット用キャップを取り付けてください。



※デスクチェスト左右側板、L脚には、コンセントボックスとランドセルハンガー又はカバンフックを取り付けることができます。  
 ※カバンフックは、ユニットシェルフ側板・ハンガー側板にも取り付けることができます(上図参照)。  
 ※コンセントボックス・ランドセルハンガー・カバンフックを取り付けなかった箇所には、付属の穴かかしキャップとナット用キャップを取り付けてください。  
 ※ランドセルハンガーの使用方法は、付属の取扱説明書を参照ください。



# 10 ハシゴの組立て方法

- 1 手すりをハシゴ本体に取り付けてください。  
※手すりは左右共通です。

